健康投資

様々な効果に関連する健康投資（＊）

- 職員の疾病予防と心身のケア
- ウェルビーイングの向上と挑戦意欲の醸成
- 多様な人材が安心して柔軟に活躍できる環境整備

健康投資効果

健康投資施策の取組状況に関する指標	従業員等の意識変容・行動変容に関する指標	健康関連の最終的な目標指標
健康診断の実施とフォローアップ	要精密検査・要医療者の医療機関受診率	・健康高リスク者割合の低減 生活習慣スコアの改善（運動・食事・喫煙・適正飲酒） ・適正体重者割合の向上（BMI18.5～24.9）
特定保健指導の実施	特定保健指導実施率	
ヘルスリテラシーの向上（健康教育、衛生講話、情報配信等）	健康イベント、研修への参加率	
女性の健康課題理解促進	・女性の健康に関する休暇制度の利用数 ・女性の健康課題に対応できる相談窓口の設置	婦人科健診受診率
メンタルヘルスセルフケアの推進 ・メンタルヘルス研修の実施 ・相談窓口 の設置	メンタルヘルス研修参加率	メンタル不調による長期病休者数
ストレスチェックの実施 ・高ストレス者面談実施促進	ストレスチェック受検率 高ストレス者面談実施率	高ストレス者率
公務災害対策	公務災害発生件数	
ワークライフバランスの推進 ・休暇取得推進 ・時間外勤務の削減 ・育児・介護との両立支援	年間時間外労働時間360時間超実施者数	仕事や生活の満足度の向上
	年次有給休暇取得率	
	育児休業利用率 介護休業利用者数	

健康経営で解決したい経営課題

- アブゼンティーズムの低減（長期病気休職者の減少）
- プレゼンティーズムの低減（疾病就業の減少）
- ワークエンゲージメントの向上（はたらきがい）

- 職員一人ひとりのパフォーマンスの向上
- ウェルビーイングの推進
- 職員の定着・人材確保

より質の高い市民サービスの提供の実現